

承認番号	2019-044
研究課題名	「胃癌 AI 診断の精度向上」のための研究
研究の意義・目的	胃癌の発見率は医師の経験年数に依存し、経験を積んだ内視鏡医においても、胃癌を見落としていたという報告がされており、胃癌の見落としを最小限にする努力が求められます。近年、artificial intelligence(AI)の発展が注目され、臨床医学へ応用が試みられています。本研究では、従来の報告にある胃癌検出感度 90%を超える AI の開発を目指すとともに、早期胃癌の適応を決めるうえで必要な、病変サイズ(病変範囲)・組織型・深達度・潰瘍瘢痕の有無、などの正確な診断が可能な AI の開発を行います。
研究を行う期間	承認後～2023年3月31日
研究対象者の範囲	2009年4月から2019年8月に大阪市立大学医学部附属病院で上部消化管内視鏡検査にて胃癌と診断された患者さんが対象です。
お願いする内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。</li> <li>■他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。</li> </ul>
	検査データ、診療記録等を使わせていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ発出側責任者：JED Project 責任者 田中 聖人</li> <li>・データ受領側責任者：国立情報学研究所 佐藤 真一</li> </ul>
この研究を行っている施設（共同研究機関）	<p>研究代表 藤城 光弘 東京大学大学院医学系研究科 教授  田中 聖人 日本消化器内視鏡学会 JED Project 代表、日本赤十字社京都第二赤十字病院  佐藤 真一 国立情報学研究所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石川県立中央病院・福島県立医科大学附属病院・山口大学医学部附属病院</li> <li>・東京都立墨東病院・国立病院機構函館病院・日本赤十字社京都第二赤十字病院</li> <li>・金沢大学附属病院・愛知県がんセンター・旭川医科大学病院</li> <li>・名古屋大学医学部附属病院・近畿大学医学部附属病院・和歌山県立医科大学附属病院</li> <li>・慶應義塾大学病院・筑波大学附属病院・大阪市立総合医療センター</li> <li>・広島大学病院・順天堂大学医学部附属 順天堂医院・群馬大学医学部附属病院</li> <li>・関西ろうさい病院・大阪急性期・総合医療センター・弘前大学医学部附属病院</li> <li>・市立豊中病院・国立国際医療研究センター国府台病院・虎の門病院</li> <li>・東北大学病院・昭和大学藤が丘病院・春回会井上病院・東京大学医学部附属病院</li> <li>・愛媛大学医学部附属病院・国立がん研究センター中央病院</li> <li>・長崎みなとメディカルセンター・周東総合病院・福井県立病院</li> <li>・東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター・神戸大学医学部附属病院</li> <li>・大阪市立大学医学部附属病院・国立がん研究センター東病院・斗南病院</li> <li>・静岡県立静岡がんセンター</li> </ul>
代表施設のURL	<a href="https://www.iges.net/clinical_research">https://www.iges.net/clinical_research</a>
研究の成果を公表する方法	研究成果を学会・論文などで発表
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。参加の拒否や同意の撤回は、匿名化するまでの期間は随時できますが、匿名化後は対応表が無いため研究データから削除することはできません。
連絡先	消化器内科 准教授 永見 康明 住所 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-2316